

などが

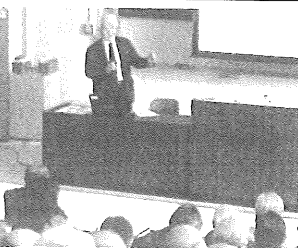
事故後の本県の現状探る

「原発と人権」全国
研究・交流集会
きょううまで福島
全国集会

「原発と人権」全国研究・交流集会は五日、福島市の福島大で開幕した。研究者、司法関係者、ジャーナリストらが六日まで東京電力福島第一原発事故をめぐる諸課題を討議している。

原発事故関連死

実行委員会の主催。初日は全体会を開き、原発事故をめぐる諸課題に理解を深めた交流集会



「原発と人権」全国研究・交流集会は五日、福島市の福島大で開幕した。研究者、司法関係者、ジャーナリストらが六日まで東京電力福島第一原発事故をめぐる諸課題を討議している。

では救助後、事故現場から約一・五キロ離れた医療室に運ぶまで約二十五分かかった。現場の救急医療体制について、東電の尾野昌之原子力・立地本部長代理は「もともとあった医療インフラが使

ン内の福島に臨むよう求めた。行われ、石長（同本社）の復興に

は、福島第一原発事故で東電の信頼が失墜したと指摘した上で、「福島県の復興に対して大

た。原発事故に伴う長引く避難生活で体調を崩すなどした人が亡くなる原発事故関連死を取り上げ、「原発事故関連死を災害関連死に含めてしまうのは『ごまかし』で、一千人以上が死亡している事態をより深刻に捉えなければならぬ」と指摘した。

最終日は原発事故の被害者による訴訟、賠償問題、原発報道など五つのテーマ別に分科会を開催する。

の三人が取材に応じた。

赤星さんは「賠償や除染などが不十分で遅いという声を聞いてきた。一日も早く仕事を覚え、県民の方々の声に耳を傾けながら復興推進に貢献したい」と語った。

久保木さんは「震災を経験した一人として、被災された方々の気持ちに寄り添いなが

ひとつのホテルに3本の源泉?

3本の源泉 湯めぐり「花ももの湯」

源泉花月

源泉延寿

立ち泉の湯

本鼓判

詳しくは WEB!!

今までのバイキングは一体何だったんだろう?

福島市在住 S.K.様 48歳(女性)

実演中心のビュッフェレストラン

ライブキッチン花もも